
**電子操業日誌「PlantLogMeister」
「設備管理パッケージ」に 3D パノラマビューワとの連携機能を追加
- デジタルツインによる製造現場のDX化・業務効率化に貢献 -**

東芝三菱電機産業システム株式会社（以下、TMEIC）（社長：川口 章）は、電子操業日誌「PlantLogMeister（プラント・ログ・マイスター、以下 PLM）」*1 のシリーズ製品「設備管理パッケージ」に 3D パノラマビューワとの連携機能を追加しました。

工場・プラントにおける運転日誌のデジタル化を支援する「PLM」のシリーズ製品のの一つである「設備管理パッケージ」は、設備の保全計画立案や機器台帳管理等の機能により、保全作業の効率化を支援します。工場・プラントでは、保全作業に伴う配管や設備の確認作業の効率化が課題となっており、3D レーザースキャンデータを活用した現地調査の導入・検討が進められています。

今回、TMEIC は「設備管理パッケージ」に 3D パノラマビューワ（東芝プラントシステム株式会社、「PanoMap」*2）との連携機能を開発しました。設備管理パッケージと、デジタルツインの基盤となる 3D 計測データを情報連携させることで、プラント情報を一元管理することができ、製造現場の DX 化及び業務効率化に貢献します。

（連携機能の活用例）

現場調査を行う際に 3D パノラマビューワ上で工場・プラントの配管や機器を選択することで、設備管理パッケージの保全履歴や保全計画データへ直感的に素早くアクセスできるため、3D 計測データと蓄積しているナレッジ情報と照らし合わせて確認できます。また、逆に設備管理パッケージの機器台帳から、3D 画像データへのアクセスもできるため、例えば保全計画立案時に 3D パノラマビューワ上で該当機器の寸法測定や干渉チェックを行うことで、機器の搬出シミュレーションが可能です。

産業第一システム事業部 産業第一営業部長 笹脇 淳 コメント：

「2011年に販売を開始したPLMは石油化学業界に加え、食品・飲料、ガスや素材関連といった幅広い業界でご利用いただいておりますが、製造業において活用が注目されているデジタルツインとの連携による機能拡充を行いました。TMEICは今後もお客様のニーズに対応した製品開発を進め、DXによる製造現場の業務効率化を支援する製品・サービスの提供に努めてまいります。」

*1 「PlantLogMeister」は東芝三菱電機産業システム株式会社の日本における商標です。製品詳細は以下をご参照ください。
https://www.tmeic.co.jp/product/industries/process/solution/support_plantlog/

*2 「PanoMap」は東芝プラントシステム株式会社の日本における商標です。

3D レーザー計測データをデータベース化したソフトウェアで、点群データをより鮮明な画像データに再現することで、設計 CAD と現況との干渉確認等が可能となります。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。